

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

企業が隠れた危機を迎えるのは事業の最盛期にある 鎌田 浩毅 (京都大学大学院教授)

1. 自動車王ヘンリー・フォードは、自動車産業を起こすに当たり、資本家・労働者・大衆という図式で社会を固定的に考えることをやめた。「製品を買ってくれる大衆は、どこからともなく現れるのではない。経営者も従業員も、はたまた購買者層も、すべて一体なのである」として、作る人自体が買わなければ発展はない、と考えた。
2. 資本主義社会を作ったフォードは利潤がひとりでに増長することへの警告を発する。「利潤は利潤を生むように見える。だから利潤は愚かな使い方をしがちだ。しかし、そのようなことをしたら、利潤は、自らの源泉を破壊し、消滅することになる。あまりにも高い利潤を要求する企業は、赤字経営の企業と同じくらいはかなく消滅する」。
3. そして企業が隠れた危機を迎えるのは、事業の最盛期であるという。「膨大な株式を発行したり、生産からではなく紙切れから利潤を得たり、また真の価値に水増しして容易に利潤をあげたりする方法を、お金の力によって教えられる。そのために、多くの会社は、経営とはこんなもんだという錯覚に陥り、誘惑に屈することになる。だがそれは経営というにはほど遠いものであり、一種の緩慢な自殺行為にすぎない」。サブプライムローンの証券化商品により、世界中が経済危機に陥った現状を、84 年前のフォードがまさに予言しているかのようだ。
(参考:「週刊東洋経済」2010 年 1 月 30 日号)

新規成長分野

究極の御用聞きサービス

1. 会員顧客から注文のあった食材などを自宅に届ける宅配事業で黒字化を達成しているのが阪急キッチンエールだ。年中無休、前日の夜 12 時までインターネットか電話で注文を入れれば、夕方 5 時まで商品が届く。宅配という利便性はもちろんのこと、百貨店とスーパーの隙間を埋める。毎週会員に届くカタログには、常時 2000 の商品が掲載されている。さらにバイヤー 22 人が全国を飛び回り、新たな仕入先を開拓している。
2. 阪急キッチンエールを利用するには入会費 1000 円と月会費 500 円がかかる。定期的にご利用してくれるリピーターこそがターゲットだ。無料ではないぶん、固定客である会員には、きめ細かく手厚いサービスを提供する御用聞きに徹する。

(参考:「週刊ダイヤモンド」: 2010 年 2 月 6 日号)

経営者のための理念・哲学

経営に役立つ中国古典

梅原 勝彦 (エーワン精密相談役)

1. 私は折につけ中国の古典を読んできた。こうした本を読んでも「どうすれば儲かるか」「利益を高めるにはどうすべきか」などはどこにも書いていない。それでも中国の古典を読んできてよかったと思うことがある。それは人間は 2000 年以上昔と比べて何ら成長していない、と気づくことだ。モノは進化して便利になったが、人の心は変わらない。古来、ヒト・カネ・モノを私心で動かした人は必ず滅びた。中国の古典にはそんな場面が何度も出てくる。
2. 企業経営でも同じことが言えると思う。社長だけが金持ちになって社員が幸せでないようでは、会社はうまくいくはずがない。社員に支えられて立っている社長はいいが、社員を下から押さえつけて立っている社長は絶対にうまくいかなくなる。経営者として決断するときには、「自分自身のためにやっていない」ことを特に意識してきた。

(参考:「日経トップリーダー」2010 年 4 月号)

古典に学ぶ

教育と礼

「私は教育において、一番大事なものとなるものは、礼ではないかと考えているのです。つまり私の考えでは、礼というものは、ちょうど伏さっている器を、仰向けに直すようなものと思うのです。器が伏さったままですと、幾ら上から水を注いでも、少しも内に溜まらないのです。実際人間は、敬う心を起こさなければ、心に溜まることはないのです」

(参考: 森 信三「修身教授録抄」: 報知出版社)